

クラスだより こひつじ2組 11月号

クリスマス会に向けて取り組みが進んでいます。先日からアドベントも始まりました。お部屋の飾りが増えたり、礼拝の時間にアドベントクランツのろうそくに火を灯しながら礼拝の時間を守ったり、一日一つずつアドベントカレンダーに飾りをかけていっています。ろうそく消し係やアドベントカレンダー係を順番にお願いして、クリスマスまでの一日一日に期待を持って過ごす毎日です♪ 一年ぶりに行う取り組みに「それやったことあるー！」と思出す子もたくさんいました♪

ページントのお言葉も少しずつ覚えてきている子どもたち。一人一人が存在するからこそできるページントです。与えられた役割を大切に、神様に喜ばれるような嬉しいお知らせを、みんなで伝えていこうと思います。

もうすぐクリスマス！

おばけの取り組みを進めようと話し合いを始めたところ、「おばけ本当に怖い…」と言う子がいました。その子の気持ちを共有すると、様々な話し合いの結果「じゃあ違うのにしよう」とお友達の気持ちを考えて、別のテーマに移行しました。

何をしたいか、案を聞いていくと、様々なアイデアが、やはり時期的にもやりたいアイデアがたくさん出たのがクリスマス。「雪を床に降らせたい！」「巨大な箱からサンタさんが出てくるびっくり箱を作りたい！」「大きなツリーを作りたい！」と次々に構想が広がり、早速取り掛かることに！

自由活動中に雪を作りたいと言いに来た子がいたため「こうさぎ3組さんが、この前雪を作ったって聞いたから、どうやって作ったのか聞きに行ってみたら？」と言うと、その子どもたちは早速調査に出発！ 忙しいタイミングじゃないかを何度も確認して、ようやく調べて帰ってきた子どもたちは、晴れやかな顔で「重曹とリンスで作ったんだって！」と教えてくれました。クラスにも共有し、翌日から雪作り開始…！ 重曹とリンスを混ぜて触ってみると「冷たい…」と、本物の雪のようにひんやりとした感覚が伝わってきました。また、ギュッとすると本当に雪のようにまとまり、雪コーナーは大人気コーナーになりました！

また、ダンボールで大きなクリスマスツリーも作りました。複雑な型通りに切る事は難しい様子でしたが、自分たちの手で何とか切り、組み合わせて立体に！「わー！立った！」と子どもたちは大喜びでした。そこから、「星がない！」「色も塗らないと！」と次々に遊びが展開。金の折り紙で星を作り、ツリーには絵の具で色を塗って、クリスマスに向けて楽しい活動が広がっています♪



フルーツポンチのクッキング！

ある日園庭で「ねえ、キウイ取って」と言う子がいました。「取ってもいいけど、何するの？」と尋ねると「フルーツポンチ作りたい！」との声がありました。そのため、みんなに共有して作ることに！「でもフルーツポンチやったら他にもフルーツいるやん！」と声上がり、「じゃあ、何のフルーツを入れる？」との話し合いを行いました。様々な意見が出ましたが、どうやって決めるか聞くと「給食のフルーツポンチで出ないフルーツだったら、なかなか食べられないからいいんじゃない？」とのことで、給食では出ないものから選ぶことに。最初は苺、マスカット、桃、になっていましたが、時期的にも苺が売っていなかったため、代わりにマンゴーを入れることになりました。

クッキング当日、朝来た子から順に、寒天ゼリー、シロップを作り、その後はグループごとに呼んで、全員一度は包丁を握ってフルーツを切ってもらいました。シロップかサイダー、どちらにするかを一人一人選び、クラス全員で頂くことができました！園で収穫した季節の実りに心から感謝することができた時間でした♪



遠足楽しかったよ～✧

秋のピクニックで京都水族館に行った子どもたち。たくさんの魚や生き物を見て、大興奮でした！ その後はお弁当を食べたり、公園で遊んだり、長い一日でしたが、お天気にも守られて、本当に充実した一日になりました♪

後日、大きな水色の模造紙を用意し、水族館で見た生き物や、水の中にいる好きな生き物を絵の具で描いてみることに！ 久々の絵の具でしたが、一学期からさらに成長した子どもたちは筆の扱いも以前より丁寧になっていました。「ここで毒がバーツってなってるねん！」など、絵の具を用いて、自分なりの表現を楽しんでいる子どもたちの姿を見ることができ、嬉しく思いました♪

また、描いた絵をテラスで乾かしていると、室内からその絵を見つめる子がいました。そんなお友達の姿を見た別の子が「窓の外にこれを貼ったら、本物の水族館みたいになるんじゃない！？」と言ったため、窓の外側に貼ることにしました。よく日が入るテラスのため、光の透け感も美しく、こひつじ2組だけの水族館ができました✧



今月の讃美歌・歌

♪わたしたちのたべるもの
♪オブラディ オブラダ

クラスの取り組み

クリスマスに向けての取り組みが始まりました。子ども達が自分で選んだ役割に一生懸命励み、イエス様のお誕生日をお祝いする準備をしています。